

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和2年度)

## 《高齢者あんしん相談センターむさしの》

## 1 日常生活圏域(第1圏域)

(令和2年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
羽沢1丁目町会	2,950	817	27.7	447	15.2
羽沢2丁目町会	1,719	375	21.8	204	11.9
渡戸東町会	3,118	993	31.8	549	17.6
渡戸3丁目町会	2,275	697	30.6	375	16.5
勝瀬町会	7,271	864	11.9	399	5.5
シティヴェールふじみ野町会	1,151	203	17.6	90	7.8
南畑第1町会	1,285	347	27.0	156	12.1
南畑第2町会	1,532	414	27.0	213	13.9
南畑第3町会	807	240	29.7	110	13.6
南畑第4町会	748	190	25.4	89	11.9
南畑第5町会	481	173	36.0	93	19.3
合計	23,337	5,313	22.8	2,725	11.7

## 2 施設など

- |                |     |               |     |
|----------------|-----|---------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(特養) | 3ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護   | 3ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設     | 2ヶ所 | ⑦ 認知症デイ       | 0ヶ所 |
| ③ グループホーム      | 0ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所   | 6ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム      | 0ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター等 | 3ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能       | 0ヶ所 |               |     |

## 3 令和元年度活動評価及び課題

## ＜評価＞

多様な地域特性(農村、住宅密集地、集合住宅地域等)があり、暮らしぶりや意識も様々な圏域ですが、地域ケア圏域会議や生活支援体制整備事業等で、地域に必要な資源や支援体制が少しずつ浮彫りになってきました。地域の防災に関しては多くの問題や課題、要望などの積極的な意見が出ましたが、地域で自主的に取り組んでいくための内容には至りませんでした。また、地域での活動(サロンや集い、出前講座等)を通して、積極的に顔の見える関係作りを行ってきましたが、令和2年2月末から新型コロナ感染拡大防止により集団での活動が制限され、訪問も自粛したことで、地域の様子が見えない状況が続いています。

## ＜課題＞

ここ5年間で、高齢化率が3%減少した町会(ららぽーと周辺)がある一方で、人口が減り高齢化率が約9%増加した町会(少し離れた地域)があります。高齢化率の低い地域の町会(ふじみ野駅周辺)では、民生委員が不足しています。地域の特性を生かした繋がりや関わり方が必要であるとともに、情勢(新型コロナ等)に応じた変化に対応できるよう、日頃から見守り支援体制を整えていく必要があります。

#### 4 令和2年度活動計画

##### (1) 総合相談支援業務

- ・高齢者が安心して相談できる拠点であるとともに、地域の特性やニーズを把握するために、実態把握に赴き、早期の支援や対応に取り組めます。
- ・見守り体制(高齢者見守りネットワーク、認知症サポーター養成講座)の構築と啓発活動に努めます。

##### (2) 権利擁護業務

- ・高齢者虐待や消費者被害を未然に防止するため、日頃から啓発活動に努め、事例を把握した場合は、速やかに関連機関と連携を図り、適切な対応を行うとともに、二次被害防止に努めます。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・介護支援専門員の個別の相談や、困難事例への対応等を専門的見地から後方支援します。
- ・自立支援に向けたケアマネジメントと課題解決能力を高めるため、介護支援専門員の情報交換の場の提供(ケアマネサロン)やケアマネジャー研修会を、5包括で連携し、実施します。

##### (4) 介護予防ケアマネジメント

- ・事業対象者や要支援者に対し、自立した生活を送ることができるように、適切なアセスメントとケアプランの作成を行います。
- ・実態把握、総合相談、出前講座等の機会において、何らかの支援を要する場合、健康増進センターと連携し、必要な介護予防活動等へ繋がります。

##### (5) 地域ケア会議の実施

- ・地域の実情に応じた支援を行っていくために、地域ケア会議(圏域・個別)に於いて地域課題の抽出やニーズを把握し、具体的な解決方法等に向けて協議・検討します。

##### (6) 認知症総合支援

- ・認知症の方の見守り支援を行う体制づくりのため、地域への普及啓発活動や認知症サポーター(フォローアップ)養成講座、オレンジカフェを開催します。また状況に応じて認知症初期集中支援チームと連携・支援を行います。

##### (7) 医療と介護の連携

- ・医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で在宅生活を送れるよう、関連機関と連携し、より良い支援ができる体制づくりに努めます。  
(医療と介護の連携会議の参加、地域医療・介護相談室への相談)

##### (8) 生活支援体制の充実に向けたニーズの把握

- ・市や生活支援コーディネーターと連携し、高齢者の住みやすい地域づくりを支援します。

##### (9) 家族介護支援

- ・適切な介護の知識・技術の習得、介護負担軽減、情報提供等のために、介護者(介護職等含む)教室の開催、介護者サロンの後方支援を行います。

サービス区分 [0006:地域包括]

資金収支予算内訳表  
令和 2年 4月 1日

(単位:円)

		勘定科目	地域包括	事業区分合計
事業活動による収支	収入	0165 介護保険事業収入	26,724,500	26,724,500
		0171 居宅介護支援介護料収入	2,554,000	2,554,000
		0173 その他の事業収入	24,170,500	24,170,500
		0200 受取利息配当金収入	1,000	1,000
		8541 受取利息配当金収入	1,000	1,000
		0201 その他の収入	301,000	301,000
		8612 利用者等外給食費収入	276,000	276,000
		8613 雑収入	25,000	25,000
		事業活動収入計(1)	27,026,500	27,026,500
	支出	0129 人件費支出	23,234,000	23,234,000
		7112 職員給料支出	14,493,000	14,493,000
		7113 職員賞与支出	3,992,000	3,992,000
		7114 非常勤職員給与支出	1,402,000	1,402,000
		7116 退職給付支出	534,000	534,000
		7117 法定福利費支出	2,813,000	2,813,000
		0130 事業費支出	498,000	498,000
		7223 水道光熱費支出	246,000	246,000
		7225 消耗器具備品費支出	2,000	2,000
		7232 車輛費支出	250,000	250,000
		0131 事務費支出	2,009,000	2,009,000
		7311 福利厚生費支出	70,000	70,000
		7313 旅費交通費支出	7,000	7,000
		7314 研修研究費支出	21,000	21,000
		7315 事務消耗品費支出	44,000	44,000
		7316 印刷製本費支出	1,000	1,000
		7319 修繕費支出	42,000	42,000
		7321 通信運搬費支出	111,000	111,000
		7322 会議費支出	72,000	72,000
		7324 業務委託費支出	317,000	317,000
		7326 保険料支出	187,000	187,000
		7327 賃借料支出	924,000	924,000
		7329 租税公課支出	55,000	55,000
7331 保守料支出	5,000	5,000		
7332 渉外費支出	27,000	27,000		
7333 諸会費支出	8,000	8,000		
7335 雑支出	118,000	118,000		
0137 支払利息支出	13,289	13,289		
7441 支払利息支出	13,289	13,289		
事業活動支出計(2)	25,754,289	25,754,289		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,272,211	1,272,211		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		
		0143 設備資金借入金元金償還支出	309,960	309,960
	支出	7511 設備資金借入金元金償還支出	309,960	309,960
		施設整備等支出計(5)	309,960	309,960
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-309,960	-309,960

その他の活動による収支	収入				
		その他の活動による収入計(7)			
	支出				
			その他の活動支出計(8)		
			その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		
		予備費支出(10)			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	962,251	962,251		
		前期末支払資金残高(12)	3,120,974	3,120,974	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	4,083,225	4,083,225	

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和2年度)

### 《高齢者あんしん相談センターふじみ苑》

#### 1 日常生活圏域(第2圏域)

(令和2年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
山室町会	2,733	844	30.9	418	15.3
諏訪1丁目町会	1,036	265	25.6	122	11.8
諏訪2丁目町会	1,638	338	20.6	183	11.2
羽沢3丁目町会	2,813	724	25.7	425	15.1
鶴馬1丁目町会	3,017	564	18.7	261	8.7
前谷町会	1,026	375	36.5	216	21.1
鶴馬関沢町会	2,980	692	23.2	338	11.3
打越町会	1,540	513	33.3	274	17.8
鶴瀬東1丁目町会	1,498	308	20.6	148	9.9
鶴瀬東2丁目北町会	1,424	398	27.9	222	15.6
鶴瀬東2丁目南町会	2,754	516	18.7	257	9.3
合計	22,459	5,537	24.7	2,864	12.8

#### 2 施設など

- |                   |     |                   |     |
|-------------------|-----|-------------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(特養)    | 1ヶ所 | ⑦ 地域密着型通所介護       | 1ヶ所 |
| ② 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑧ 認知症デイ           | 0ヶ所 |
| ③ 介護老人保健施設        | 0ヶ所 | ⑨ 定期巡回随時対応型訪問介護看護 | 1ヶ所 |
| ④ グループホーム         | 1ヶ所 | ⑩ 居宅介護支援事業所       | 5ヶ所 |
| ⑤ 有料老人ホーム         | 2ヶ所 | ⑪ 公民館・交流センター      | 1ヶ所 |
| ⑥ 小規模多機能          | 1ヶ所 |                   |     |

#### 3 令和元年度活動評価及び課題

##### <評価>

昨年同様介護予防ケアマネジメント担当の介護支援専門員が欠員となりました。各業務を1年毎の担当制とし業務や経験が偏らないように取り組んでいます。総合相談支援としては職員で対応を協議、継続支援が必要な方には経過観察し情報共有しています。介護者教室では、東入間医師会副会長・日鼻靖先生による講演「人生100年時代～最後までその人らしい生活・人生を継続する～」をお願いしました。

##### <課題>

「パワーアップ体操教室」で地域には出向いていますが今後はより一層の地域住民を巻き込んだ介護予防への取り組みが必要だと感じます。3職種のチームアプローチで業務を展開していく必要を強く感じています。

#### 4 令和2年度活動計画

富士見市高齢者あんしん相談センター運営方針に従って実施します。

##### (1) 総合相談支援業務

- ・高齢者の家庭を直接訪問し、実態把握に努めます。
- ・高齢者や関係機関からの相談には了解のもと訪問し対応します。
- ・高齢者サロンへの参加・介護予防講座等で地域の社会資源を把握し、地域と情報提供し、積極的に地域住民への啓発活動に努めます。
- ・関係者会議等に出席し関係者等と連携、情報の共有をします。

##### (2) 権利擁護

- ・高齢者虐待防止の普及啓発活動を行い、速やかに高齢者福祉課と連携を図り適切な対応を行います。
- ・消費者被害防止のため関係機関と連携を取り対応します。
- ・認知症などにより判断能力の低下が見られる場合、適切な介護サービスに加え、成年後見制度等の活用を提案します。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・関係機関との連携を構築し、介護支援専門員と関係機関との連携を支援します。介護保険以外のサービスの社会資源を活用できるようにします。
- ・問題を抱えた利用者やご本人に対してケアマネジャーが一人で抱え込まないよう負担の軽減を図れるよう個別支援・研修等を行います。

##### (4) 介護予防ケアマネジメント事業

- ・現在の状況の維持・改善を図れるように自立支援に向けた介護予防サービス計画を作成します。
- ・公正中立な立場でサービス事業所を選定します。

##### (5) 地域ケア会議の実施

- ・地域の課題を解決に向けて検討する地域ケア会議を年3回実施します。
- ・介護支援専門員が担当しているケアプランに対してケアマネジメント支援を行う個別会議を年3回実施します。

##### (6) 認知症総合支援

- ・当事者やそのご家族、地域の方が集える場「オレンジカフェ」を年6回実施します。認知症サポーター養成講座も地域で行います。
- ・職員の研修を行いスキルアップし、認知症地域支援推進員を中心にし、必要であれば認知症初期集中支援チームと連携を取ります。

##### (7) その他

- ・医療と介護の連携を図ります。
- ・介護者サロン「まどび」を支援し、介護者教室等で介護者の負担軽減を図ります。
- ・高齢者あんしん相談センターの周知と、他のセンターとの連携を図ります。

地域包括支援センターふじみ苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)  
(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考	
収入	介護保険事業収入	25,264,000	25,754,000	△ 490,000		
	居宅介護支援介護料収入	1,076,000	1,501,000	△ 425,000		
	介護予防支援介護料収入	1,076,000	1,501,000	△ 425,000		
	その他の事業収入	24,188,000	24,253,000	△ 65,000		
	受託事業収入	24,080,000	23,796,000	284,000		
	参加費収入	6,000	4,000	2,000		
	その他の事業収入	102,000	453,000	△ 351,000		
	受取利息配当金収入	1,000	1,000	0		
	その他の収入		82,000	△ 82,000		
	受入研修費収入		60,000	△ 60,000		
	雑収入		22,000	△ 22,000		
	雑収入		22,000	△ 22,000		
	事業活動収入計(1)	25,265,000	25,837,000	△ 572,000		
	事業活動による収支	支出	人件費支出	21,694,000	23,199,000	△ 1,505,000
職員給料支出			12,654,000	14,449,000	△ 1,795,000	
職員賞与支出			3,845,000	5,735,000	△ 1,890,000	
非常勤職員給与支出			1,977,000	0	1,977,000	
退職給付支出			564,000	534,000	30,000	
法定福利費支出			2,654,000	2,481,000	173,000	
事業費支出			1,302,000	1,464,000	△ 162,000	
給食費支出			37,000	35,000	2,000	
水道光熱費支出			198,000	192,000	6,000	
消耗器具備品費支出			67,000	91,000	△ 24,000	
保険料支出			117,000	121,000	△ 4,000	
賃借料支出			795,000	815,000	△ 20,000	
車輛費支出			88,000	210,000	△ 122,000	
事務費支出			865,000	1,932,000	△ 1,067,000	
福利厚生費支出			97,000	92,000	5,000	
職員被服費支出			60,000	60,000	0	
旅費交通費支出			20,000	20,000	0	
研修研究費支出		84,000	110,000	△ 26,000		
事務消耗品費支出		179,000	184,000	△ 5,000		
修繕費支出		44,000	35,000	9,000		
通信運搬費支出		229,000	249,000	△ 20,000		
会議費支出		9,000	9,000	0		
業務委託費支出		37,000	864,000	△ 827,000		
手数料支出		6,000	6,000	0		
土地・建物賃借料支出			150,000	△ 150,000		
租税公課支出		30,000	69,000	△ 39,000		
保守料支出		32,000	32,000	0		
渉外費支出			40,000	△ 40,000		
諸会費支出		38,000	12,000	26,000		
事業活動支出計(2)		23,861,000	26,595,000	△ 2,734,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		1,404,000	△ 758,000	2,162,000		
施設整備等による収支		収入				
		施設整備等収入計(4)				
支出						
	施設整備等支出計(5)					
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)						
その他の活動による収支	収入		2,995,000	△ 2,995,000		
	サービス区分間繰入金収入		2,995,000	△ 2,995,000		
	その他の活動収入計(7)		2,995,000	△ 2,995,000		
	支出					
	積立資産支出	168,000	237,000	△ 69,000		
退職給付引当資産支出	168,000	237,000	△ 69,000			
サービス区分間繰入金支出	1,236,000	2,000,000	△ 764,000			
その他の活動支出計(8)	1,404,000	2,237,000	△ 833,000			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,404,000	758,000	△ 2,162,000			
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0			
前期末支払資金残高(12)						
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0			

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和2年度)

### 《高齢者あんしん相談センターえぶりわん鶴瀬 Nisi》

#### 1 日常生活圏域(第3圏域)

(令和2年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
勝瀬西町会	3,100	410	13.2	202	6.5
アイムふじみ野町会	2,674	781	29.2	330	12.3
上沢1丁目町会	2,995	874	29.2	513	17.1
上沢2丁目町会	1,147	334	29.1	188	16.4
上沢3丁目町会	1,577	397	25.2	204	12.9
鶴瀬西2丁目西町会	1,849	427	23.1	251	13.6
鶴瀬西2丁目南町会	890	234	26.3	110	12.4
鶴瀬西2丁目北町会	1,267	450	35.5	284	22.4
鶴瀬西2丁目栄町会	535	124	23.2	73	13.6
鶴瀬西3丁目東町会	1,580	426	27.0	247	15.6
鶴瀬西3丁目西町会	1,495	470	31.4	272	18.2
合計	19,109	4,927	25.8	2,674	14.0

#### 2 施設など

- |                   |     |               |     |
|-------------------|-----|---------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護   | 1ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設        | 1ヶ所 | ⑦ 認知症デイ       | 1ヶ所 |
| ③ グループホーム         | 2ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所   | 4ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム         | 1ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター等 | 2ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能          | 1ヶ所 |               |     |

#### 3 令和元年度活動評価及び課題

##### <評価>

地域の身近な相談窓口として、地域との繋がりを大切に迅速丁寧に活動しました。今まで相談が少なかった地域の相談も増えてきています。医療連携が必要なケース、認知症、生活困窮、複雑な問題を抱えているケースも多く、対応に苦慮することも少なくありませんでした。実態把握訪問が少なかったと思いますが、職員の退職もなくチームアプローチが出来たと思います。

##### <課題>

支援困難ケースや緊急対応など問題解決が難しいケースも多く、個々の職員の対応力の向上とともに、チームワークの強化が大切です。問題が表面化する前に、支援が必要な高齢者に早期に介入ができるよう、より地域に出向き高齢者の実態把握に努めます。高齢者が安心して住み慣れた地域での生活が継続できるよう、地域や関係機関とのネットワークの構築に努めます。

#### 4 令和2年度活動計画

##### (1) 介護予防ケアマネジメント事業

- ① 地域住民の健康づくりや介護予防の啓発活動に努め、要支援者や事業対象者の方の、一人ひとりの状況に合わせた介護予防ケアマネジメントを実施し、高齢者が生きがいをもって生活ができるよう支援します。
- ② 要支援者や事業対象者の方に対するケアマネジメントにおいて、利用者の状況に合わせ社会資源の利用も含めたケアプランの作成、モニタリング、評価を実施し、自立を目標とした継続的な支援をします。

##### (2) 総合相談支援事業

- ① 高齢者が安心して相談できる拠点としての役割を果たせるよう、様々な相談に対応できる体制を作ります。
- ② 地域に住む高齢者の生活状況の確認をするための実態把握を行い、早期の支援や対応に取り組みます。
- ③ 見守り体制（高齢者見守りネットワーク）の構築と、関係機関とのネットワークの拡充と連携の強化を図ります。

##### (3) 権利擁護事業

- ① 高齢者に対する虐待の防止・早期発見・虐待者への支援を行います。
- ② 消費者被害防止、権利擁護に関する講演会等を開催し、適切な対応により被害を未然に防ぐように支援します。
- ③ 成年後見制度の相談や利用支援に努めます。

##### (4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

- ① 介護支援専門員の相談支援や、必要に応じ指導や助言を行います。介護支援専門員の資質の向上を図るための支援を行います。
- ② 支援困難事例への指導や助言を必要に応じて行います。

##### (5) 認知症地域支援・ケア向上支援

- ① 認知症地域支援推進員活動、認知症初期集中支援チームと連携を行います。
- ② 認知症カフェを隔月に開催。認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の理解を深め、認知症の方を地域で支えるネットワーク作りを行います。

##### (6) その他

- ① 地域ケア会議（圏域・個別）を開催します。
- ② 介護者教室を開催し介護者の支援を行います。
- ③ 在宅医療と介護の連携を図ります。
- ④ 生活支援体制整備事業への協力を行います。
- ⑤ 職員のスキルアップのために各種研修に参加します。

資金収支予算内訳表

令和 2年 4月 1日

(単位:円)

		勘定科目	えぶりわん鶴瀬 Nisi	合計
事業活動による収支	収入	公益事業収益	25,530,000	2,553,000
		受託事業収益	25,530,000	2,553,000
		介護予防支援介護予防ケア 包括受託事業(富士見市)	1,440,000	1,440,000
		加算事業	24,080,000	24,080,000
			70,000	70,000
		受取利息配当金収入	1,000	1,000
		受取利息配当金収入	1,000	1,000
		事業活動収入計(1)	25,591,000	25,591,000
	支出	人件費支出	21,900,000	21,900,000
		職員給料支出	16,600,000	16,600,000
		職員賞与支出	3,400,000	3,400,000
		法定福利費支出	1,900,000	1,900,000
		事業費支出	1,217,000	1,217,000
		業務委託費(事業)	84,000	84,000
		通信費	20,000	20,000
		水道光熱費支出	280,000	280,000
		消耗器具備品費支出	84,000	84,000
		保険料支出	100,000	100,000
		賃借料支出	600,000	600,000
		車輛費支出	27,000	27,000
		雑支出	22,000	22,000
		事務費支出	443,000	443,000
		福利厚生費支出	70,000	70,000
		旅費交通費支出	6,000	6,000
		研修研究費支出	4,000	4,000
		事務消耗品費支出	32,000	32,000
修繕費支出		100,000	100,000	
通信運搬費支出		18,000	18,000	
業務委託費支出		134,000	134,000	
手数料支出		19,000	19,000	
保険料支出		32,000	32,000	
租税公課支出	21,000	21,000		
諸会費支出	2,000	2,000		
雑支出	5,000	5,000		
支払利息支出	98,000	98,000		
支払利息支出	98,000	98,000		
	事業活動支出計(2)	23,658,000	23,658,000	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	1,933,000	1,933,000	
施設設備等による収支	収入	施設設備等収入計(4)		
	支出	設備資金借入金元金償還支出	442,000	442,000
		設備資金借入金元金償還支出	442,000	442,000
		施設整備等支出計(5)	442,000	442,000
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-442,000	-442,000	
その他	収入	その他の活動収入計(7)		
		長期運営資金借入金元金償還支出	284,000	284,000

# 資金収支予算内訳表

令和 2年 4月 1日

(単位:円)

勘定科目		えぶりわん鶴瀬 Nisi	合計
の活動による収支	支出		
	長期運営資金借入金元金償還支出	284,000	284,000
	積立資産支出	32,000	32,000
	退職給付引当資産支出	32,000	32,000
	その他の活動支出計(8)	316,000	316,000
	その他の活動資金収支差額(9) = (7)-(8)	-316,000	-316,000
予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11) = (3)+(6)+(9)-(10)		1,175,000	1,175,000
前期未支払資金残高(12)			
当期未支払資金残高(11)+(12)		1,175,000	1,175,000

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和2年度)

### 《高齢者あんしん相談センターみずほ苑》

#### 1 日常生活圏域(第4圏域)

(令和2年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
鶴瀬西1丁目二葉町会	2,213	486	22.0	235	10.6
鶴瀬西1丁目西町会	562	127	22.6	75	13.3
関沢2丁目東町会	1,719	480	27.9	262	15.2
関沢2丁目旭町会	2,892	779	26.9	426	14.7
関沢3丁目東町会	3,697	1,064	28.8	585	15.8
関沢3丁目西町会	1,490	433	29.1	254	17.0
西みずほ台1丁目南町会	1,861	459	24.7	221	11.9
西みずほ台2丁目町会	1,232	271	22.0	127	10.3
西みずほ台3丁目町会	1,217	396	32.5	213	17.5
針ヶ谷1丁目町会	3,377	597	17.7	292	8.6
針ヶ谷2丁目町会	2,063	359	17.4	156	7.6
合計	22,323	5,451	24.4	2,846	12.7

#### 2 施設など

- |                   |     |               |     |
|-------------------|-----|---------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護   | 3ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設        | 0ヶ所 | ⑦ 認知症デイ       | 1ヶ所 |
| ③ グループホーム         | 1ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所   | 5ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム         | 1ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター等 | 3ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能          | 1ヶ所 |               |     |

#### 3 令和元年度活動評価及び課題

##### <評価>

重点目標としていた実態把握数400件には及びませんでした。職員が4名体制を維持できたこともあって388件の実態把握訪問をしました。事業計画の中で昨年度取り掛かれなかった、圏域に特化した生活ガイドやおでかけマップを完成することができたので、自宅に閉じこもりがちな高齢者に対して活用できるように検討していきたいと思えます。

徐々に顔の見える関係が築かれており、関係機関との連携が図りやすくなっていると感じる場面も増えてきています。

##### <課題>

近年、複合的に問題を抱えたケースが増加傾向にあり、関係機関との連携はもちろんのこと、包括内の情報の共有が大切になっています。問題が複雑化しているケースに対しては、自分一人で解決に導こうとするのではなく、「専門職のチーム」という意識を常に持ちながら、お互いに喧きを大事にしたり、喧いた事を拾ってディスカッションできるような環境が重要になってきます。

認知症の相談は増えているにも関わらず、認知症カフェへの参加が思うように増えないため検討を重ねているところです。

#### 4 令和2年度活動計画

##### (1) 総合相談事業

- ・積極的に地域に出向き、実態把握を行う中で地域の困りごとを把握していきます。
- ・地域行事や地域の高齢者サロンへの参加、出前講座や介護者教室を通じて、高齢者あんしん相談センターの周知に努め、地域におけるネットワークの構築を進めます。

##### (2) 権利擁護事業

- ・高齢者虐待の早期発見、早期対応に努め、把握時には市役所と連携を図りながら、速やかに複数の職員で自宅訪問や状況の確認等の対応を進めます。
- ・消費者被害防止についての啓発活動に努めます。
- ・成年後見制度利用の相談や利用支援に努めます。

##### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

- ・居宅介護支援事業所に対して困難事例に対する支援や情報交換の場（ケアマネサロン「クラージュ」）の提供、他包括と共同開催する研修会等実施し、地域のケアマネージャーのマネジメント力の向上とネットワーク強化を図ります。

##### (4) 介護予防ケアマネジメント事業

- ・事業対象者や要支援者に対し、適切なアセスメントを行い、自立支援に資するケアプランを作成し支援します。

##### (5) 地域ケア会議の実施

- ・地域がケア圏域会議を実施し、地域支援ネットワークの構築及び地域課題の把握を進めます。
- ・地域ケア個別会議を実施し、ケアマネージャーが自立支援に資するケアプラン作成に向けた実践力やアセスメント力が向上できるよう支援いたします。
- ・介護予防支援地域ケア会議に参加し、自立支援に資するケアプランの作成に努めます。

##### (6) 認知症地域支援・ケア向上

- ・認知症カフェを開催し、認知症の方や家族が気軽に集える場所を提供します。
- ・認知症サポーター養成講座を開催し、地域の中でサポーターを増員します。
- ・認知症地域支援推進員の活動を進め、連携支援や相談業務を行います。

##### (7) 家族介護支援事業

- ・介護者支援のための教室を開催し、介護者の負担軽減を図ります。

地域包括支援センターサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	
収入	介護保険事業収入	27,269,000	25,037,000	2,232,000	
	居宅介護支援介護料収入	3,087,000	3,490,000	403,000	
	介護予防支援介護料収入	3,087,000	3,490,000	403,000	
	その他の事業収入	24,182,000	21,547,000	2,635,000	
	受託事業収入(公費)	24,182,000	21,547,000	2,635,000	
	受取利息配当金収入	1,000	1,000	0	
	その他の収入	284,000	176,000	108,000	
	受入研修費収入	60,000	20,000	40,000	
	利用者等外給食費収入	204,000	149,000	55,000	
	雑収入	20,000	7,000	13,000	
	雑収入	20,000	7,000	13,000	
	事業活動収入計(1)		27,554,000	25,214,000	2,340,000
	事業活動による収支	人件費支出	20,198,000	16,550,000	3,648,000
職員給料支出		13,827,000	11,716,000	2,111,000	
職員賞与支出		2,460,000	2,552,000	92,000	
非常勤職員給与支出		1,105,000	0	1,105,000	
退職給付支出		540,000	320,000	220,000	
法定福利費支出		2,266,000	1,962,000	304,000	
事業費支出		235,000	567,000	332,000	
保健衛生費支出		18,000	8,000	10,000	
教養娯楽費支出			24,000	24,000	
日用品費支出		42,000	36,000	6,000	
消耗器具備品費支出		96,000	420,000	324,000	
保険料支出		8,000	8,000	0	
車輛費支出		71,000	71,000	0	
事務費支出		2,854,000	2,314,000	540,000	
福利厚生費支出		124,000	86,000	38,000	
旅費交通費支出		10,000	10,000	0	
研修研究費支出		75,000	88,000	13,000	
事務消耗品費支出		60,000	60,000	0	
印刷製本費支出		120,000	118,000	2,000	
水道光熱費支出		696,000	683,000	13,000	
修繕費支出		100,000	19,000	81,000	
通信運搬費支出		168,000	141,000	27,000	
会議費支出		20,000	10,000	10,000	
業務委託費支出		74,000	66,000	8,000	
手数料支出		1,000	10,000	9,000	
保険料支出		20,000	20,000	0	
賃借料支出		966,000	587,000	379,000	
土地・建物賃借料支出		144,000	142,000	2,000	
租税公課支出		20,000	20,000	0	
保守料支出		199,000	230,000	31,000	
渉外費支出		45,000	12,000	33,000	
諸会費支出		12,000	12,000	0	
支払利息支出		252,000	271,000	19,000	
その他の支出	204,000	190,400	13,600		
利用者等外給食費支出	204,000	190,400	13,600		
事業活動支出計(2)		23,743,000	19,892,400	3,850,600	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		3,811,000	5,321,600	1,510,600	
収入					
	施設整備等収入計(4)				
支出	設備資金借入金元金償還支出	1,668,000	1,658,000	10,000	

地域包括支援センターサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
施設整備等による収支	支出			
	施設整備等支出計(5)	1,668,000	1,658,000	10,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	1,668,000	1,658,000	10,000
その他の活動による収支	収入			
	その他の活動収入計(7)			
	拠点区分間繰入金支出	2,143,000	3,716,000	1,573,000
	支出			
	その他の活動支出計(8)	2,143,000	3,716,000	1,573,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,143,000	3,716,000	1,573,000
	予備費支出(10)			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	52,400	52,400
	前期末支払資金残高(12)	236,926	236,926	0
	当期末支払資金残高(11)+(12)	236,926	289,326	52,400

## 高齢者あんしん相談センター活動計画(令和2年度)

### 《高齢者あんしん相談センターひだまりの庭むさしの》

#### 1 日常生活圏域(第5圏域)

(令和2年4月1日現在)

町会名	町会別人口	65歳以上人口	高齢化率	75歳以上人口(再掲)	後期高齢化率
水谷第1町会	4,471	1,060	23.7	491	11.0
水谷第2町会	2,137	400	18.7	184	8.6
水谷第3町会	3,309	706	21.3	375	11.3
水谷第7町会	1,556	634	40.7	335	21.5
水谷東1丁目町会	861	302	35.1	190	22.1
水谷東2丁目町会	2,268	824	36.3	467	20.6
水谷東3丁目町会	2,169	675	31.1	394	18.2
榎町町会	556	163	29.3	69	12.4
東みずほ台1丁目町会	1,638	278	17.0	107	6.5
東みずほ台2丁目町会	2,926	473	16.2	194	6.6
東みずほ台3・4丁目町会	2,812	632	22.5	311	11.1
合計	24,703	6,147	24.9	3,117	12.6

#### 2 施設など

- |                   |     |              |     |
|-------------------|-----|--------------|-----|
| ① 介護老人福祉施設(小規模特養) | 1ヶ所 | ⑥ 地域密着型通所介護  | 1ヶ所 |
| ② 介護老人保健施設        | 0ヶ所 | ⑦ 認知症デイ      | 1ヶ所 |
| ③ グループホーム         | 0ヶ所 | ⑧ 居宅介護支援事業所  | 3ヶ所 |
| ④ 有料老人ホーム         | 2ヶ所 | ⑨ 公民館・交流センター | 2ヶ所 |
| ⑤ 小規模多機能          | 1ヶ所 |              |     |

#### 3 令和元年度活動評価及び課題

##### <評価>

介護保険の利用に関わる相談に限らず、医療との連携や生活困窮、精神障害など複雑な事情が絡み合った相談が多くあります。いろいろな協力機関とのつながりの必要性を感じる事が多くありました。

相談業務の中ではターミナル期にかかわる相談も多くあり、人生会議といった新しい考え方のもと、医療と介護の連携の必要性が高まっているのを感じました。まだまだこういったアプローチに対し不安も多く今後多くの検討が必要です。

##### <課題>

各関係機関や役割をしっかりと理解して、共通理解のもと相談援助のチームアプローチを行えるように関係を作っていくことが必要です。ケースの問題解決だけでなく、ケースの置かれている環境などを考慮し、地域における生活課題との結びつきなども考えていく必要があります。

## 4 令和2年度活動計画

### (1) 総合相談・支援事業

- ・相談に対し迅速な対応に努めます。
- ・地域との連携を継続し、医療機関との協力、地域の会議への参加、意見交換会など行い地域における情報収集を行っていきます。
- ・認知症の地域支援として、認知症カフェの充実、認知症サポーター養成講座の開催、出前相談会の開催など地域での活動を増やしていきます。

### (2) 介護予防ケアマネジメント事業

- ・事業対象者や要支援者に対し、住み慣れた地域での生活を継続するため、適切な介護予防サービスを円滑に提供できるように努めていきます。
- ・職員の専門性を高め、自立支援に向けた取り組みを行っていきけるように努めます。

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

- ・介護支援専門員からの相談事例などに積極的に介入し、後方支援の役割を担っていきます。
- ・他包括とも協力し、ケアマネジメント向上のための研修会を開催していきます。

### (4) 権利擁護事業

- ・高齢者虐待防止・消費者被害防止、成年後見制度支援においては啓発活動を行っていきます。また各種機関との連携を強化し、支援体制を強めていきます。

### (5) その他

- ・これまで参加してきたサロンや地域の会議、出張相談会や民協との意見交換会などへ積極的に参加し、地域との連携を深めていきます。
- ・見守りネットワークなどを進め、まだかかわりの少ない地域においても連携が取れるように周知活動に力を入れていきます。
- ・地域ケア会議を行っていきます。
- ・認知症施策を推進し、認知症カフェの運営や認知症地域支援推進員の活動、認知症初期集中支援チームの活動を行います。

【高齢者あんしん相談センターひだまりの庭むさしの】

サービス区分 [0013:地域包括 ひだまりの庭]

資金収支予算内訳表

令和 2年 4月 1日

(単位：円)

		勘定科目	地域包括 ひだまりの庭	事業区分合計
事業活動による収支	収入	0165 介護保険事業収入	26,724,500	26,724,500
		0171 居宅介護支援介護料収入	2,554,000	2,554,000
		0173 その他の事業収入	24,170,500	24,170,500
		0200 受取利息配当金収入	1,000	1,000
		8541 受取利息配当金収入	1,000	1,000
		0201 その他の収入	102,000	102,000
		8612 利用者等外給食費収入	95,000	95,000
		8613 雑収入	7,000	7,000
		事業活動収入計(1)	26,827,500	26,827,500
	支出	0129 人件費支出	25,927,000	25,927,000
		7112 職員給料支出	17,060,000	17,060,000
		7113 職員賞与支出	4,739,000	4,739,000
		7116 退職給付支出	668,000	668,000
		7117 法定福利費支出	3,460,000	3,460,000
		0130 事業費支出	525,000	525,000
		7223 水道光熱費支出	125,000	125,000
		7232 車輛費支出	400,000	400,000
		0131 事務費支出	3,126,000	3,126,000
		7311 福利厚生費支出	49,000	49,000
		7313 旅費交通費支出	3,000	3,000
		7314 研修研究費支出	58,000	58,000
		7315 事務消耗品費支出	63,000	63,000
		7316 印刷製本費支出	67,000	67,000
		7319 修繕費支出	100,000	100,000
		7321 通信運搬費支出	209,000	209,000
		7322 会議費支出	35,000	35,000
		7323 広報費支出	519,000	519,000
		7324 業務委託費支出	281,000	281,000
		7326 保険料支出	206,000	206,000
		7327 賃借料支出	1,273,000	1,273,000
		7329 租税公課支出	20,000	20,000
		7331 保守料支出	5,000	5,000
		7332 渉外費支出	20,000	20,000
7333 諸会費支出	6,000	6,000		
7335 雑支出	212,000	212,000		
事業活動支出計(2)	29,578,000	29,578,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-2,750,500	-2,750,500		
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)		
	支出	施設整備等支出計(5)		
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		

その他の活動による収支	収入			
		その他の活動による収入計(7)		
	支出	0161 サービス区分間繰入金支出	431,050	431,050
		7673 サービス区分間繰入金支出	431,050	431,050
		その他の活動支出計(8)	431,050	431,050
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-431,050	-431,050
		予備費支出(10)		
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-3,181,550	-3,181,550
		前期末支払資金残高(12)	1,298,872	1,298,872
	当期末支払資金残高(11)+(12)	-1,882,678	-1,882,678	

令和2年度予算書について(資金収支予算内訳表から抜粋)

参考資料

第1圏域 高齢者あんしん相談センターむさしの

単位:円

収入	受託収入(委託料、加算事業等)	24,170,500	支出	事業活動による支出	25,754,289
	介護予防ケアマネジメント費	2,554,000		施設整備等による支出	309,960
	その他の収入等	302,000		その他の活動による支出	0
	合計	27,026,500		合計	26,064,249

第2圏域 高齢者あんしん相談センターふじみ苑

収入	受託収入(委託料、加算事業等)	24,182,000	支出	事業活動による支出	23,861,000
	介護予防ケアマネジメント費	1,076,000		施設整備等による支出	0
	その他の収入等	7,000		その他の活動による支出	1,404,000
	合計	25,265,000		合計	25,265,000

第3圏域 高齢者あんしん相談センターえぶりわん鶴瀬Nisi

収入	受託収入(委託料、加算事業等)	24,150,000	支出	事業活動による支出	23,658,000
	介護予防ケアマネジメント費	1,440,000		施設整備等による支出	442,000
	その他の収入等	1,000		その他の活動による支出	316,000
	合計	25,591,000		合計	24,416,000

第4圏域 高齢者あんしん相談センターみずほ苑

収入	受託収入(委託料、加算事業等)	24,182,000	支出	事業活動による支出	23,743,000
	介護予防ケアマネジメント費	3,087,000		施設整備等による支出	1,668,000
	その他の収入等	285,000		その他の活動による支出	2,143,000
	合計	27,554,000		合計	27,554,000

第5圏域 高齢者あんしん相談センターひだまりの庭むさしの

収入	受託収入(委託料、加算事業等)	24,170,500	支出	事業活動による支出	29,578,000
	介護予防ケアマネジメント費	2,554,000		施設整備等による支出	0
	その他の収入等	103,000		その他の活動による支出	431,050
	合計	26,827,500		合計	30,009,050